

時の流れの中で・・・

13名のバロックトロンボーン奏者と
パイプオルガンによる響宴

Project S vol.3

2024年3月1日（金）

18:30 開場 19:00 開演

一般 3,000円

学生 1,500円

（当日券は500円増）



Program

ペロタン→マシヨー→デュファイ→オケゲム
→デ・プレ→パレストリーナ→ヴィラールト
→ガブリエーリ→ピッキ→グッサーゴ
→ヴィクトリア→シャイン→シュッツ



霊南坂教会

後援：日本トロンボーン協会

<交通アクセス>

- 東京メトロ南北線 六本木一丁目駅 出口3番 6分
- 東京メトロ銀座線・南北線 溜池山王駅 出口13番 10分
- 東京メトロ日比谷線 神谷町駅 出口4番 9分
- 都営バス 都01（渋谷駅-新橋駅）赤坂アークヒルズ前下車 5分

Project S

サクバットは、15世紀に作られたトロンボーンの前身に主に教会で使用され、
その特徴は繊細で柔らかく細身だけれど、倍音の豊かさゆえのハーモニーの美しさ。

今回は12世紀初期ポリフォニーから17世紀ドイツ3Sまで、音楽史の流れを追うサクバットでしか味わえない響きを、存分にお楽しみください。

<メンバー> 五十音順



生稲雅威

10歳よりトロンボーンを始める。埼玉大学工学部卒業。2004年よりサクバットを始め、これまでにモーツァルト・アカデミー・トウキョウ、アントネッロ等の公演に出演。Jazzトロンボーンを早川隆章氏に師事。第2回トロンボーンコンペティション一般の部/独奏部門第3位。古楽金管アンサンブル「アンジェリコ」メンバー。



石原左近

武蔵野音楽大学卒業。同大卒業演奏会出演。ミュンヘン・リヒャルト・シュトラウス音楽院入学。在学中、南東バイエルン市立歌劇場研修員を務め、同院卒業後、バイエルン放送響、バイエルン国立歌劇場の研修員を務め帰国。井上順平、前田保、E.ギール、D.ボンヴァン、U.フェッセルの各氏に師事。現在、群馬交響楽団バストロンボーン奏者を務める傍ら、吹奏楽の審査や指導、バッハ・コレギウム・ジャパンなど古楽器での演奏にも注力している。



大内邦靖

東京学芸大学卒業。同大学院修了。1996年Euro-Japan Music Academyにおいて大賞(ビュッフェ・クラボン賞)を受賞。1997年第1回大阪トロンボーンコンペティション ソロ部門入選。イタリア・ボルチア国際音楽コンクール2大会(1997、2000)でセミファイナリスト。サクバット奏者として、アントネッロのオペラフレスカ(2013、2016、2017)、オルフェオ・ジャパン(2016)など多数出演。現在、山梨大学教育学部教授。



小倉史生

東京藝術大学大学院修士課程修了。トロンボーンを首藤健一、伊藤清の各氏に師事。草津国際音楽アカデミーにおいてI.パウスフィールド氏のマスタークラスを受講。現在、フリー奏者としてオーケストラ等で活動する他、サクバット奏者として古楽オーケストラ等に参加。古楽金管アンサンブル「アンジェリコ」メンバー。フェリス女学院大学非常勤講師。



小野和将

洗足学園音楽大学卒業。バリ地方音楽院、ヴェルサイユ地方音楽院 Trb.科入学。ヴェルサイユ地方音楽院とヴェルサイユ大学提携の修士課程でサクバットを学ぶ。ルネサンス、バロック音楽の録音、演奏会に出演。浜松を中心にサクバット、トロンボーン奏者として活動。サクバットをクレール・マッケンタイヤー、ジョン=ジャック・エルバンの各氏に、トロンボーンを栗田雅勝、ジャック・モーゼ、ギヨーム・コチ=デュムランの各氏に師事。



梶野元昭

音楽芸術博士(古楽演奏法)。サクバットおよびその他の歴史的トロンボーンの奏者。アメリカ留学中にデビューし、東海岸を中心に活動。トリニティ・ウォール・ストリート・バロック・オーケストラ、ポストン・バロック、テアトロ・ヌオーヴォ歌劇管弦楽団などのほか、各地の音楽祭、教会、大学などで演奏。イーストマン音楽院やプリンストン大学などのマスタークラスを通じて後進の指導にも尽力した。2018年帰国し、日本で活動を開始。



直井紀和

洗足学園音楽大学卒業後、渡瑞。パーゼル音楽大学、ルツェルン音学大学で修士課程を取得。在学中にパーゼル交響楽団のアカデミーオーディションに合格。2013年よりパーゼル室内管弦楽団で2/3番トロンボーン奏者、2016年ブランデンブルク州立歌劇場コトブスの2/3番契約トロンボーン奏者に就任し、2017年に帰国、現在に至る。これまでにトロンボーンを、松本照、栗田雅勝、Edgar Manyak、Markus Wüestの各氏に師事。



成岡めぐみ

洗足学園音楽大学にてトロンボーンを専攻。これまでにトロンボーンを秋谷克己、古賀慎治、栗田雅勝に師事。2017年オランダ・ロッテルダムにて行われたSLIDE FACTORY 2017に参加。在学中にオランダへ渡り、Jorgen van Rijen、Pierre Voldersらのプライベートレッスンを受講。2020年よりサクバットを始める。サクバットを宮下宣子に師事。



廣田純一

東京藝術大学音楽学部、東京藝術大学大学院音楽研究科を卒業。学部卒業時、同声会賞受賞。トロンボーンを湯浅篤史、古賀慎治、吉川武典の各氏に師事。第2回関西トロンボーン協会コンクールヤングアーティスト部門第2位、成人部門入選。第8回東京音楽コンクール入選。Twilight Trombone Quartetメンバー。作曲・編曲も数多く行っている。現在フリーランスのトロンボーン奏者として、関東を中心に活動中。



牧瀬顕利

日本大学芸術学部卒業。故永濱幸雄、真弓基教の各氏に師事。大学推薦にて「第9回金管新人演奏会」(ヤマハ主催)に出演。フリー奏者としてオーケストラ、吹奏楽団、金管アンサンブルなどクラシックを中心に活動している。日本トロンボーン協会常任理事。



南紘平

洗足学園音楽大学を卒業。カールスルーエ音楽大学修士課程修了。在学中ラインランド=プファルツ州立フィルハーモニー管オーデション合格。'16よりアウグスブルク歌劇場研修生。帰国後、演奏活動や後進の指導を行う。洗足音大準演奏補助員、桐朋音大嘱託演奏員。Charles Toet氏のマスタークラスを受講。これまでに井上康一、府川野野、W. Schrietter、F. Belli F. Szathmáry-Filipitsch、S. Szabóの各氏に師事。



宮下宣子

東京藝術大学同大学院修了。ケルン音大を最優秀卒業。第49回毎日新聞社NHK共催音楽コンクール金管部門第3位。在学中新日本フィルハーモニー響首席奏者に就任。約40年在籍。伊藤清、B.スローカー、F.ポイトウリ、C.トゥート、濱田芳通の各氏に師事。日本人初サクバット・リサイタル、ソロアルバム4枚をリリース。古楽金管アンサンブル「アンジェリコ」主宰。日本トロンボーン協会理事。フェリス女学院大学講師。http://sackbut1.com/



茂木光伸

埼玉県出身。洗足学園音楽大学、東京藝術大学を経てスイス、パーゼル音楽院にて研鑽を積む。留学時にサクバットに触れ、古楽に興味を持つようになる。国際コンクール第11回 Premio Citta'di Padovaにおいて管楽器部門第3位入賞。これまでにトロンボーンを故秋山満市、栗田雅勝、古賀慎治、エドガー・マニャク、プラニミール・スローカーの各氏に師事。



今井奈緒子<オルガン>

東京藝術大学、ドイツ・フライブルグ音大オルガン科卒業。オルガンを河野和雄、秋元道雄、廣野嗣雄、ジグモント・サットマリーの各氏に師事。'85年ドイツ・ゲオルグ・ベーム国際オルガンコンクール等、国際コンクールに入賞。ソロ活動の他、通奏低音・アンサンブル奏者として共演者から信頼を得ている。ソロCDに「バッハ：クラヴィア練習曲集第3部」等、多数。バッハ・コレギウム・ジャパン創設時からのメンバーとして公演、CD録音に参加。東北学院大学教養教育センター教授、オルガニスト、同宗教音楽研究所々長。日本キリスト教団聖南坂教会オルガン主任。日本オルガニスト協会監事、日本オルガン研究会会長。

